

テーマ

がん薬物療法を受けている患者を診る

がん薬物療法の治療成績の向上によって予後が格段に改善した現在、がんの治療を受けている患者が他の診療科を受診することが少なくありません。この講習会では、がんの治療を専門としていない医療者の方々を対象に、すぐ役立つがん治療の知識や最新情報を、第一線のエキスパートに解説していただきます。

開催日

2022 12.4 日

時間

10:00-16:00
(WEB開催)

開会挨拶

司会:角南由紀子(立川相互病院糖尿病・代謝内科)

①10:00-10:30 がん薬物療法の基本と新薬

安藤雄一(名古屋大学医学部附属病院化学療法部)

②10:30-11:00 分子標的治療薬の副作用とケア

山田里美(名古屋大学医学部附属病院 看護部)

11:00-11:15 休憩(15分)

司会:家入一郎(九州大学病院薬剤部)

③11:15-11:45 免疫チェックポイント阻害薬の副作用

渡部仁美(九州大学病院 薬剤部)

④11:45-12:15 骨転移患者を診るポイント

遠藤誠(九州大学病院整形外科)

12:15-13:15 昼食休憩(60分)

司会:鶴丸雅子(長崎大学病院臨床研究センター)

⑤13:15-13:45 オンコロジックエマージェンシー

本田琢也(長崎大学病院がん診療センター)

⑥13:45-14:15 がん疼痛治療 ~薬物療法の工夫~

山口崇(神戸大学医学部附属病院緩和支援診療科)

14:15-14:30 休憩(15分)

司会:日比野文代(昭和大学江東豊洲病院臨床研究支援室)

⑦14:30-15:00 がんの臨床試験を受けている患者を診るスタッフが知っておきたい

抗がん薬の有害事象の評価について

山崎真澄(がん研有明病院 ゲノム診療部)

⑧15:00-15:30 がん薬物療法において注意すべき薬物相互作用

山本和宏(神戸大学医学部附属病院薬剤部)

⑨15:30-16:00 がん遺伝子パネル検査の現状

近藤千晶(名古屋大学医学部附属病院ゲノム医療センター)

閉会挨拶